

## 健康維持は、 企業活動にとって重点項目

「人は石垣、人は城」。戦国時代の名将である武田信玄の言葉と伝えられている、有名な言葉ですから、会員の皆様もご存知でしょう。

企業活動にあてはめた場合、一般には人材育成や募集の重要性を語るものとして引用されることが多いようです。けれども、企業における「人」の要素には「経営者も含めた従業員全体の健康維持・増進」も、当然あります。

社員の数に余裕のある企業は、あまりないと思います。特にこのような経済情勢の中では「足りないけれども、無理無理でやっているんですよ」とおっしゃる経営者が多いのではないのでしょうか。

そんな時に、大切な社員が大きな病気で休職したり退職したりしたら、大変なことになると思います。

健康というと、なんとなく個人の問題と思う方も少なくないようですが、実は企業にとっては「組織維持」の重要な要素と考えるべきものと言えるのです。

さて、では具体的にどのような方策を打てばいいのでしょうか。まずは、栃木県の疾病や健康についての現状をご紹介します。

栃木県に多い疾病は、どのようなものでしょうか。栃木県保健福祉部健康増進課の藤原崇夫課長補佐に話をうかがい



# 会社の未来は 働く人の健康から 従業員の健康診断 やつてますか？

特集2  
健康増進



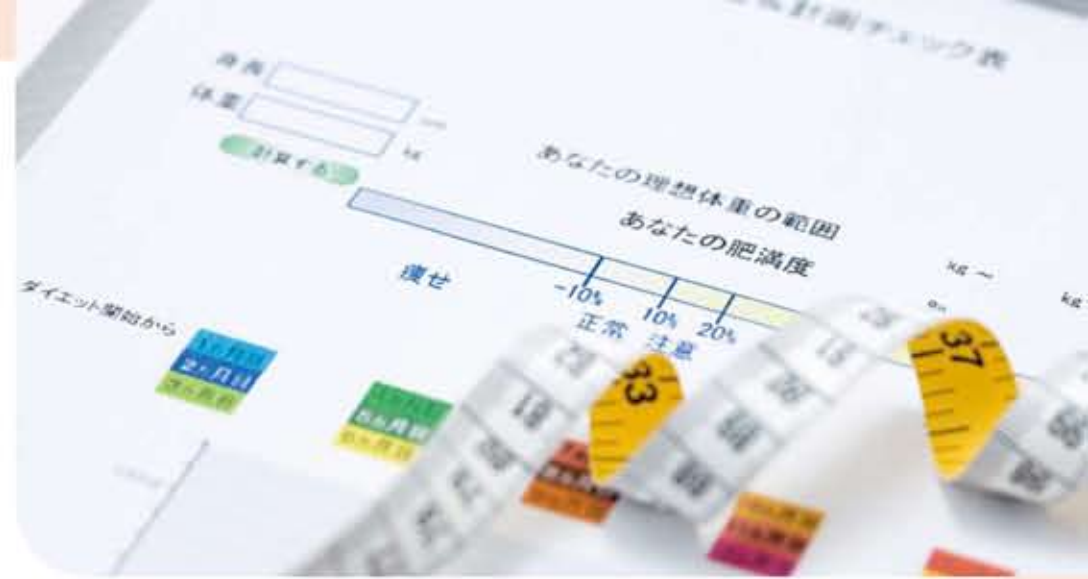
メタボリック・シンドロームやうつ病、喫煙など、健康に関する問題は、21世紀に入ってからますます増えてきたように思われます。企業活動を支えるのはヒト・モノ・カネと言われますが、特にヒトはすべての土台ですから、企業も健康問題については他人事ではられません。

ました。  
「平成20年度の統計によれば、栃木県の代表的な死因としては、

・悪性新生物 28%  
・心疾患 17%  
・脳血管疾患 13%

がトップ3を占めています。つまり、がんや心筋梗塞、脳卒中（脳梗塞など）など、いわゆる生活習慣病が上位を占めているということですが、これは男女ともほぼ同様です。特に脳卒中は、全国でもワーストクラスになっています」





健康で長生きするのは、多くの人の願いでしょう。それを実現するために、県もさまざまな施策を行っています。

「栃木県では平成13年に『とちぎ健康21プラン』を策定し、それに基づいて健康増進の施策を行ってきました。

「プランの基本目標は『健康寿命の延伸』『壮年期死亡の減少』『生活の質の維持・向上』です。これを元に、栄養・食生活

や運動・身体活動、休養・心の健康づくりなど9つの重点領域と目標を設定しています」

特に重視しているのは「二次予防」です。一次予防とは疾病の発生を未然に防ぐ行為で、健康増進・健康づくりを行うものです。ちなみに二次予防は重症化すると治療が困難または大きなコストのかかる疾患を早期に発見・処置する行為で、早期発見・早期対策などを指します。三次予防は重症化した疾患から社会復帰するための行為です。

生活習慣病の予防には、運動習慣や食習慣などの日々の生活習慣の改善が大変重要であり、二次・三次と進むにつれて、社会的負担も大きくなります。

### メタボやがん検診など、企業の取り組みが重要

「とちぎ健康21プラン」は、平成20年3月に一部改定が行われ、それ以前から重視されつつあったメタボリック・シンドローム対策が強化されました。

「メタボリック・シンドロームや特定健康診査、特定保健指導など6項目について、新たに目標値を立てました。またプランを2年間延長し、平成24年度までとしました」

健康21プランには、さまざまな目標値が設定され、その達成度合いを評価できるようになっていきます。例えば「がん検診受診率」という目標項目を立てた場合、ベース

同事業は企業やボランティアとのネットワークを構築し、官民協働による健康づくりの普及啓発を行うおうというものです。

「特に、成人の多くは職場で一日の大半を過ごしますから、企業の取り組みが重要だと考えています」

従来、保健の考え方は「地域保健」と「職場保健」に分けられ、個別に実施されてきました。けれども近年は、それらがシームレスになりつつあります。その中で重要なのは、やはり企業における健康増進（一次予防）です。

その後放置してしまう人が少なくないそうです。そんな場合、上司や同僚、経営者が声をかけることが大切でしょう。

また、心の健康についてはいろいろ難しい面もありますが、できれば積極的に取り組んでほしいものです。

### 健康診断サービスや人間ドックをご活用ください

商工会議所でも、事業所を対象とした健康増進・維持の事業をいくつか行っています。今回は会員・ふれあい共済加入者サービス福祉事業を2つご紹介いたします。

#### 巡回健康診断サービス

健康診断や成人病健診を行うのも、年に2回、春と秋に実施しています。時期・申込方法などの詳細は、商工会議所にお問い合わせください。

## 会社の未来は働く人の健康から 従業員の健康診断やっていますか？



この3点は、企業で今日からでも取り組むことのできる健康増進対策でしょう。また健診の結果陽性反応が出て、



#### 巡回健康診断サービス

検診内容	
Aコース	特定健診による検査必要項目すべて
Bコース	Aコース内容+(X線検査) 胃部レントゲン、(便検査) 便潜血
Cコース	Bコース内容+(血液学検査) 腎機能・痛風、(視覚検査) 眼底

※乳・子宮ガン検査や眼圧などオプションで追加できる検査もありますので、お問い合わせください。

#### 受診料(税込)

区分	ふれあい共済加入者特典	会員事業所価格
Aコース	3,300円	6,300円
Bコース	7,300円	10,300円
Cコース	10,000円	12,000円

#### 対象者

当所会員・ふれあい共済加入事業所の事業主および従業員

※今年度実績に基づく内容です。詳細はお問い合わせください。

ラインと現在の数字、目標値をそれぞれ比較すれば、達成度合いが誰にでも分かる仕組みです。

では、現在の達成度合いはというと、多くは順調に推移していますが、未成年者の喫煙率や飲酒率、朝食を食べない学生の割合などは、策定当初より悪化するなど、難しい点も少なくないようです。

「健康増進は、基本的には個々人の自覚によるもの。押し付けはできません」と、藤原課長補佐も少々残念そうです。

「ただ、県としても手をこまねいているわけには行きませんので、例えば『2万人で、1人100人健康づくり普及運動』などの事業を通じて、普及啓発を進めるところです」



#### 日帰り人間ドック

表2

随時申し込みを受け付けて実施しています。一歩進んだ健康管理のために、ぜひご利用ください。お申し込みは受診希望日の2週間前までです。

また、商工会議所では会員事業所の役員や事業主、従業員(家族従業員を含む)を対象とする「ふれあい共済(生命共済)」を運営しています。業務上、業務外を問わず、死亡や高度障害、不慮の事故による入院を保障し、加入事業所の福利厚生を幅広くお手伝いしています。

ふれあい共済にご加入いただくと、ここで紹介している商工会議所主催の巡回

健康診断や日帰り人間ドックをご利用の際の補助制度、不慮の事故による通院・病氣入院に対応するお見舞金制度、ご結婚・ご成人・ご出産などへのお祝い金制度といった給付制度がご利用いただけます。

ご加入のご相談は随時受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

本来、あつてはならない事故・病氣ですが、万が一そうした時の対応策をあらかじめ整えておくことも、企業の「人」に対する責任ではないでしょうか。

問合せ  
総務部  
☎637・3131

#### 日帰り人間ドック

##### 健診機関

医療法人中山会 宇都宮記念病院総合健診センター  
医療法人北斗会 宇都宮東病院

##### 基本コース価格(税込)

※両院の検査項目には若干の違いがあります。

会員事業所価格	宇都宮記念病院 総合健診センター	39,900円
	宇都宮東病院	36,645円
ふれあい共済 加入者特典	宇都宮記念病院 総合健診センター	35,000円
	宇都宮東病院	32,645円

実施時期 随時

##### オプションメニュー

頭部MR検査、頭部・胸部ヘリカルCT検査、マンモグラフィ、マンマエコーなど検査機関によって違います  
※基本コースに含まれない希望検査です。別料金になります。

##### 対象者

当所会員・ふれあい共済加入事業所の事業主および従業員

※今年度実績に基づく内容です。詳細はお問い合わせください。